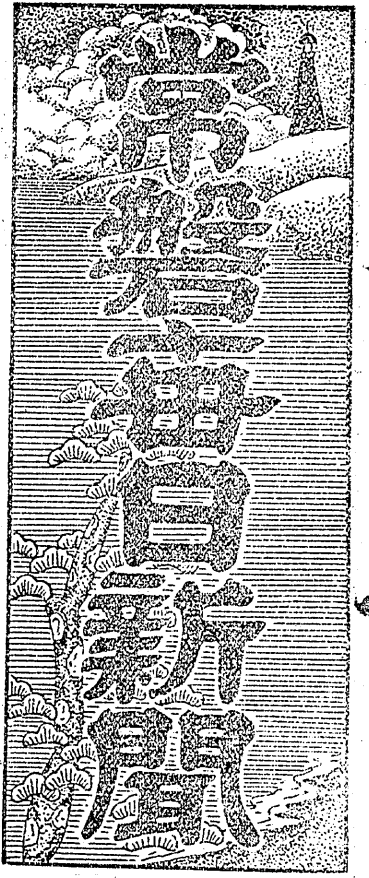


【刊夕】日二十月三



厚五發郵錢十五月一 錢貳金部一價
錢十五行一語字三十號五 料告
治 文 崎 川 人 刷 印 人 刷 印 行 發
五三町崎長町平郡城石縣島福
番〇三六話電 社開新日每警常 所行發
社會式株刷印日每警常 所刷印

大連における

川崎さん (下)

赤塚末造

そこに長途の旅に疲も見せない川崎さんは、之を快諾し、常盤、朝日の二校で追加催しをなす事になったところが二十七日に逢つたら、若い元氣のない顔で、昨日から下痢をやり、殆んど絶食してゐるといふ話。これではお話もどうかと危ぶまれたが、一度壇上に立つては病氣も絶も忘れたものゝ如く、児童の世界にとび込んでの活躍。全く兩日のお話は文字通大成功であつた。先年小波さんや武彦さんが見えた時以來の好評で、満州童話界に特筆さるべき事として川崎さんの來滿は意義深いものとなつた。事實滿鐵の招聘といふことが全日本のレベルを示してゐる。學者にしろ、文士にしろ、畫家にしろ、童話家にしろ滿鐵の招聘は誇とする所なのである。川崎さんがこの美譽の金的を射たことは素より當然であ

るが、遠い大陸で舊友である同郷人たる氏の榮譽を眼の前に見たよるこび、これは我々一個の喜びである筈はない。平の——石城のよろこびでなければならぬ。こびに川崎さんの活躍を報ずる次第です。私は滿州に來てもう十年、石城の皆様に大變御無沙汰してゐます、國を離れると益々郷國が懐しくなり、先輩知友を思ふの情が深くなります。たゞ遠く隔つてゐるため音問思ふにまかせず思ひながら日を送つてしまふ日が多きことでもあります。せめて新聞になりとも時々筆をとらなければと考へる心もありまして旁川崎さんの來滿に刺戟されたことになりました。

◆ 川崎さんは金子博士(平出身)の盡力によつてすつかり健康を回復し非常な元氣で滿鐵沿線各地に向ひ出



童謡詩 觀音堂 市川健次

平 玉子ケーキ
十ヶ入金十錢

本品の特長

- 一、本品は卵及び蜂蜜を多量含入製造したるもの効力を有す
- 一、日敗を経るも味に不變味の憂ひ絶對なく子供、老人、病人、辨當代用、進物用として最も適す
- 一、最新式機にて製造し大量製産なるが故に價格低廉なり

平町三丁目
製造發賣元 たけや茶店

磐城土産
鯉節と
鹽から
配達敏速

最優最 志平 賀四
最平 賀四
大代 賀四
日理 盛電
本店 盛電
命生 榮番

レコード破りの石炭大廉賣

磐城炭礦 正味十貫匁 一俵金卅錢也

品が良く「値は安く」をモットーとする當店此度破格の格安石炭を販賣開始致します

値が安くとも品は悪くはありません

配達は一俵より致します

御注文は

電話二三三七番へ

平 阿部石炭商店

卒業紀念の御寫眞は 富士カメラでお互に撮り合ひませう

第一經濟で深い印象が残る 永久の記念寫眞となります 良く寫るので益々評判の 富士カメラ

第四回懸賞寫眞募集

〆切期日 昭和六年四月二十日

發 表 同 四月二十五日

特別大賞品

- 一等 美術 置時計 一人
- 二等 歐文タイプライター 三人
- 三等 携帯用カバン 六人
- 四等 エナメル塗金屬製バット一組、セルロイドバット一組 十人
- 五等 セルロイドバット一組 二十人

規定及び御不明の點は主催店へ御問合せ下さい

富士カメラ 改正(自動位置見付) 一揃、一圓

ツバメ號 フラインダー付速寫式 一揃、二圓

ツバメ號 ファインダー付 一揃、一圓

ツクバ號 小學生練習用 一揃五十錢

引伸器 金一圓より 二圓五十錢迄各種

外材料一般いつも豊富に揃つて居ります

貸切の御用命は!!!

三一年の要求に應じたそして新車今シーズン向き絶對モダン車たる ランドー型セダン揃ひで皆様のお用命をお待ちいたします

平 伊ワキタクシー 電五六九番

轉ばぬ先にと

裁判所存続運動

平町法曹界起つ

渡邊法相の一言から
町會でも重大視する

去る大正七年一時廢止され
てゐた平區裁判所が當時の
高岡代議士等の運動で漸や
く復活したといふやうな苦
難の經驗を有する地元法曹
界ではたま／＼今期議會に
おいて渡邊法相が歳出五十
一萬圓の節約といふ

名目のもとに全國區

裁判所六十二同支部三十八
合計九十三ヶ所の廢止併合
問題に就き云々するとこの
あつたが平區裁判所の存廢
が同地方に及ぼす影響の頗
る甚大なるに鑑み平町辯護
士會では轉ばぬ先とばかり
早くも之が存続運動を起す
べく十日夜伏見町長に陳情
十一日の町會においては千
葉町議より同問題に關し詳
細に説明したが宮城控訴院
管内で

平支部

が取扱つた件
數についてみるに大正十五
年以降刑事方面は減じてゐ
るも民事においては漸次増
加を示し殊に昨年のはきは
民事一三二件刑事十一件計
一四三件といふ同管内第一
位を占めてゐるので司法當
局が廢合するに際して果し
て手を着けるかは疑問であ
るがとにかく前回の如き浮
目に再び逢ひたくないと取
敢へず町會で協議の結果之
に關する委員三名を

擧げて

木村、比佐、
兩代議士鈴木、山崎、古川
若松、鷲、野崎の各縣議並
に町村長支部會が協力し司
法省を初め關係各方面へ對
し猛烈な存続運動を開始す
ることになつたと

愛兒が失敗した時

父兄はどうするか

入學試験を前にして

考へねばならない事

小學校六年から中等學校へ
進むべく入學試験を受けた
愛兒が、不幸にして目的を
達しなかつたときにはいか
ゞしたらよろしいか假初め
の一度のつまづきが愛兒の

注意が

入用である彼
或は彼女として全力をつ
くし最善をつくしたに相違
ない、何より先づいたはりな

ぐさめ、そのつかれを漸次
回復させねばならない、侮
辱したり、輕んじたり、叱
つたりなどは以ての外であ
る、世間には、きまりがわ
るくないか誰々さんは入學
したのになど、侮辱し且つ
叱る

父兄も

よくあるがそ
の針のやうな聲を聞いて、
子供達はどんなに悲しいお
もひをしますか。心を新ら
しく、あくまでも打かつて
ゆくといふ元氣を出さねば
ならないあたゝかい愛が大
切である。本人は勿論周囲
の力せへも萬遺憾はなかつ
たのに、どうして失敗した
のであるか靜かに反省して

見たい

と考へる何處
に原因があるか、單に學力
がたりなかつたのか、大体
にその學校へ進まうとする
ことが方針としてあやまつ
てをるのか、よく反省した
い。決して俄に方針をかへ
るといふのではない。方針
を貫くために反省すること
である。ことに健康のこと
はなほよく考へたいもので
ある

今日の

やうに入學が
いろ／＼とむづかしくなつ
た時には、一度位の失敗は
あたり前でないまでも大し
た不自然ではないから、僅
一ペンのつまづきで急に方
針をかへるといふ事はいけ
ない、本人もそれを望み父
兄もそれがよろしいと決め
られたことなら、もう
一度は、どうしても受
けさせて見てか、にして決

吾妻八景

蝶、花のかざしを垣
間見に、青簾の小舟
諸ふ小唄の聲高輪に
(二上り)遙か彼方
のほととぎす、初音
かけたか羽衣の、松
は天女の戯れを、三
保にたとへて駿河の
名ある、臺の餘勢の
彌高、見下す岸の
御殿山なす人群の、
かをりに酔ひし園の

還曆ストロブ

丹野榮三郎氏外二十名が還
曆紀念として出資し三百三
十圓をもつて低學年用スト
ロブ十一ヶを平町役場に寄
送した事は既報の如くであ
るが今十一日の町會に於て
採納を決議しストロブはす
でに平町第一、第二、第三
各小學校一學年に設備され
て居り石炭代は平町に於て
負擔することになつてゐる

町會で採納

石炭代は町負擔
郡赤井村消防組頭、萩野彦
治氏及上小川村同鈴木儀長
氏は過般辭職したので後任
として柴崎繁雄氏及大平正
氏が夫々七日選任された

湯本入山校

石城郡湯本町ではかねて入
山炭礦株式會社からの出資
の關係から同町尋常小學校
を湯本入山尋常小學校と改
稱すべく縣に許可申請中の
處來る四月一日から改稱の
許可があつた

たへの宮戸川、流れ
波りに色々の、花の
錦の淺草や、御寺を
よそに浮れ男は、何
地へそれし矢大神、
縁日に當る辻占の、
松葉かんざし二筋の
道のいしぶみ露踏み
分け、含み矢立の
墨田川、目につく秋
の七草に柏子通はす
紙粘(三下り)忍ぶ
ゆかしき浮島の、瀉

十三日會例会

平町
十三日會は來る十三日午後
七時より平町四丁目マルト
モビル樓上に於て開かれる
が講師は内務省技師工學士
樗木篤夫氏で「築港と小名
濱港」と題し講演するが一
般聽講者歡迎すると

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科
平町田町 電話五二三番

生徒募集

第廿
五回
一、卒業は産婆看護婦兩科通じて一年
一、入學資格 高等小學卒業又は同等
以上の學力ある者へ無試験入學を
許す
一、申込期日 四月五日迄
平南町
平 産 婆 學 校
校長 清野 キヨ
電話三四七番

耳鼻咽喉科専門 合津醫院

平町仲田 電話五五九

吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

突風をついて 空の精鋭來る

一臺の飛行機に 地方民の歡迎振

昨報立川飛行場より小名濱へ飛來する飛行機は本日風速八メートルの突風を衝いて午前九時半過ぎ南空遙かに黒影を點し同九時四十八分

二台の複葉飛行機は無事に内務省防砂堤附近へ着陸したが之より早く本社

天空高く飛翔し去つたがこれに同乗して來た某航空中佐は小名濱に居残り

内郷村議 佐藤氏美學 失業者を救濟 内郷村々會議員佐藤三平氏は消防其他一般貧困者に對し數回に渡り寄附並に其の

山郡生れ双葉郡... 二男末藏(こ)とて目下廣野村驛前某菓子店に小僧奉公

小僧の悪戯 列車に妨害 十日午後三時三十七分青森

大久保侯夫人一行 婦人問題の講演 竹内、山田、市川の諸女史

四月中旬來平 人參政權、産兒制限、思想問題等あらゆる婦人社會問

開催に 是郡下聯合女子青年團を初め各女學校及看護會等在平各婦人團體が擧つて後援すると

明日の天気

十三日 晴
今夜は北西の風
明日は南よりの風
風小春日和

巧妙にメツキした 偽造銀貨を發見

常磐銀行平支店にて
平局からの送金中に
十日午後三時頃常磐銀行支店に於て平郵便局より依託された現金を調べ一枚の五十錢銀貨がや、分厚なのを發見したので不審を抱き

伊達郷友會 平町在住の伊達郷出身者より組織すべき伊達郷友會は十三日午後六時より平町南町民友クラブ内に發會式を舉行されるが當日は一般伊達郷出身者の來會を希望すると

女中さん入 姓名在社

諏訪神社 祭 來る十五日 石城郡渡邊村釜戸諏訪神社の例祭は來る十五日(舊二

花柳病専門 木村外科醫院

入院自炊の便あり
平町五丁目橋際
電話三〇九番

カバンと學帽

學帽は十五錢より
カバンも勿論格安品計りです
モリタヤ洋品店
5丁目電353

森下商店

販賣商品は絶對優良安價品!
特に學生カバン類は製造元より直接大量に仕入する爲め市價より約三割安に御願ひ申上げられます。

- 特製學生カバン 廿五錢
- 女學生用手提 五十錢
- 上皮製ランドセル 貳圓廿錢
- 上カテーカメラ 五十錢

平町一丁目 森下商店

女中さん入 姓名在社

